

プレスリリース

2024年3月29日

JSAT MOBILE Communications 株式会社

JSAT モバイル、日本航空のエアバス A350-1000 型機に、
Viasat(旧インマルサット)の最新航空安全通信サービスを
日本国内で提供開始

～コックピットと地上間の通信環境強化および業務効率化に寄与～

JSAT MOBILE Communications 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小池 克明、以下 JSAT モバイル）は、日本航空株式会社の運航するエアバス A350-1000 型機に対し、米国 Viasat, Inc. (旧インマルサット社*1、以下 Viasat 社)の最新型航空安全通信サービス*2 である「Viasat SwiftBroadband-Safety (ヴァイアサット・スイフトブロードバンド・セイフティ)」(以下 SB-S)を日本国内で初めて 2024 年 1 月より提供開始しました。

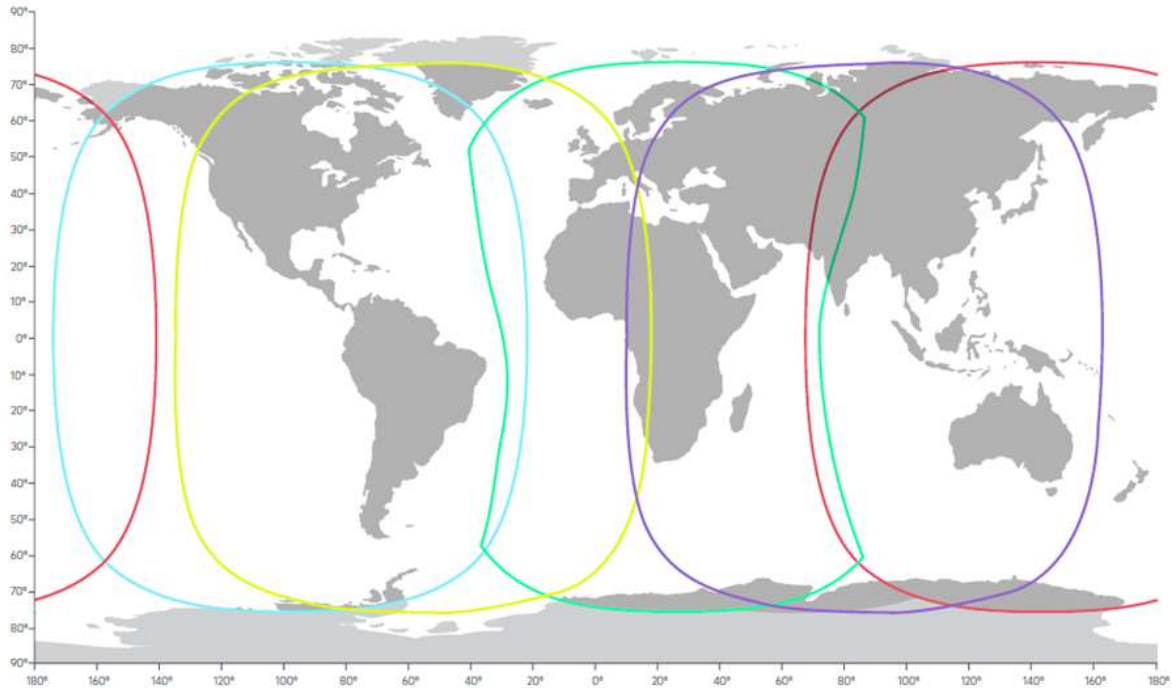


SB-S は第 4 世代インマルサット衛星通信網を利用した最新の安全通信サービスです。全世界をカバーエリアとし、L 帯周波数を利用して提供します。通信速度は、上り・下り回線ともに最大 400kbps に対応し、従来の第 3 世代インマルサット衛星による安全通信サービス「Aero H+」(最大 4.8kbps)に比べ約 80 倍の高速通信が可能です。また、衛星を用いた航空安全通信システムとして初めて通信プロトコルの TCP/IP を実装し、ACARS(Aircraft Communications Addressing and Reporting Systems) over IP を始めとする最新のデータリンク方式にも対応しております。

今後、利用の拡大が期待される EFB(Electronic Flight Bag)向けの多様なアプリケーションにも適していることから、旅客機の安全運航に役立てることができそうです。

JSAT モバイルは、SB-S サービスを提供する Viasat 社などの海外パートナー会社との緊密な連携のもと、航空分野におけるサービス提供実績を活かして、これからも新たなソリューションとビジネスの創出・発展に取り組んでまいります。

SB-S カバーエリア図*2



*1 : Viasat 社は 2023 年 5 月に旧インマルサット社を買収。

*2 : コクピットと地上の管制官との間で使用する航空交通管制用の通信。

*3 : 旧インマルサット社の静止衛星に搭載されている L 帯 (1.5/1.6GHz) のスポットビームのカバーエリアです。極地域はカバーエリア外です。今後、カバーエリアに変更が生じる可能性があります。また、国によっては現地法律等により利用できない場合があります。

■JSAT MOBILE Communications株式会社 会社概要

本社所在地 : 東京都港区虎ノ門5-11-2 オランダヒルズ森タワー19F
事業内容 : 衛星通信サービスの提供 (電気通信事業登録番号第336号)
通信機器の販売、コンサルティング、ソリューション
上記にかかわる企画、研究、開発
会社ホームページ : www.jsatmobile.com/

■日本航空株式会社 会社概要

本社所在地 : 東京都品川区東品川2-4-11 野村不動産天王洲ビル
事業内容 : 定期航空運送事業及び不定期航空運送事業
会社ホームページ : <https://www.jal.com/ja/>

以上

<お問い合わせ先>

JSAT MOBILE Communications株式会社
第2事業グループ 佐々木、横山
TEL: 03-6459-1170 E-mail: aero@jsatmobile.com